

例会報告



第 2 6 3 0 地区 岐阜県 濃飛分区 創立 1 9 6 6 年 1 月 1 5 日

- 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
- 例会場 高山市花里町 3-33-3 TEL 34-3988
大垣共立銀行 高山支店 4 F
- 会長 門前 庄次郎
- 幹事 田中 正躬
- 会報委員長 黒木 正人



「おなじ星を見ていた・ギアリングスの架かる虹」より
胸の奥の夏へ 内田 新哉

<会長の時間>

こんにちは。先週土曜日に田中武ロータリー財団委員長と研修会に行ってきました。行き返り共、内田AGの車に乗せて頂き、ゆったりと行って来られた事に感謝しております。



研修会の事は田中委員長もアッセンブリーの中で話される事と思いますが、分担させて頂き私は講演で聞かせて頂いたポリオについて少し話をさせていただきます。

ポリオ撲滅はロータリークラブの最優先事項です。財団を中心として、世界的規模で活動されている処ですが、現在撲滅まで 99%の処まで来ております。しかし残りの1%が遠く険しい道のりとなっているようです。

現在は、アフガニスタン・パキスタン・ナイジェリアの三国に発症例があります。残念ながら、貧困率も高く、紛争やテロがある国・場所に発症例がみられるようです。予防ワクチン投与の難しさは、紛争等でその地域に入れない事もありますが、地域の中で社会的に公共性の欠如や不平等があり、また親を含め大人達に誤った認識が有る事も大きな要因との事です。ポリオは一度感染すると治療法がなく、予防ワクチンでしか対応できない事や、ワクチンを投与するためには、健康チェックが必要である事を理解してもらうには困難な事のようにです。

今回講演された國枝美佳さんは元奨学生であり、ユニセフに在籍の時、西・中央アフリカで、実際に活動されておられたそうですが、現地に行くのに整備されていない道を何時間もかけてたどり着くと、石を投げられ子ども達に近づけない等、大変な思いをされながら活動されていたとの事です。

ユニセフの理念である「誰も取り残さない」を思いながら活動を続けられておられました。私たちは直接現地で活動する事は難しいですが、ロータリアンとして出来る形で、未来有る子ども達のために貢献することの大切さを、改めて感じました。



<幹事報告>

◎高山西ロータリークラブ より

- ・高山5クラブ親善ゴルフコンペご案内

日 時 9月16日(日)
12:36 スタート(アウト・イン同時)

場 所 飛騨高山カントリークラブ

表 彰 式 高山グリーンホテル 18:00~

参 加 費 8,000 円 *プレー代各自清算をお願いします。

申込締切 8月24日(金)

<受贈誌>

下呂RC (活動計画書、会報)、高山RC (会報)

<出席報告>

区分	出席	Make-Up	出席者数	会員数	出席率
前々回	33名	1名	34名	40名	85.00%
本日	33名	—	33名	40名	82.50%

<本日のプログラム> ガバナー補佐訪問



濃飛グループガバナー補佐 内田 幸洋 様

6月、前期ガバナー補佐の井尾様について各クラブを周らせていただいておりますが、いよいよ7月に入り一人での訪問となり、心細い思いをしております。既に先週に3カ所、今週3カ所目の訪問を済ませようやく第1回目の各クラブ訪問が終わりますが、最後がホームクラブとなり多少気楽な思いであります。

さて、ガバナー補佐の役割はあくまでガバナーの補佐であり、決して指導的な立場ではありません。そしてガバナーはRI会長の言葉を伝えることがその任務です。本年度RI会長のテーマは「インスピレーションになろう」。先日お亡くなりになられた服部PGの翻訳によれば「燃えよロータリアン」だそうで、意欲を引き出し、鼓舞するする人たれ、と捉えていただきたいとの事でした。そして2630地区ガバナーの木村静之氏のテーマは「理念をかかげ意欲を喚起し共に行動」です。活動計画書にもありますので、ぜひご一読ください。

さて、日本でのロータリークラブの歴史を見てみますと、東京RCが1番目に創立され、名古屋RCが4番目、岐阜RCは19番目です。続いて大垣が65番目で高山RCは日本で169番目の創立クラブです。濃飛グループでは昭和36年創立の下呂RCが414番目、続いて昭和41年創立の我が高山西RCが国内720番目と

インスピレーションになろう

例会報告

なります。翌昭和42年創立の美濃加茂RCは833番目で、可児RCは1257番目、我がクラブが創立25周年の際に親クラブとなった高山中央RCは平成3年の創立で、国内1960番目のクラブです。ちなみに、濃飛グループで昨年度解散してしまった可茂RCは1699番目、2015年解散の加茂東クラブは2218番目でした。このような歴史を継続し、さらなる発展へつなげていただきたいと思ひます。

各クラブを周って印象的な点をご紹介しますと、最初に訪問した下呂クラブでは市を巻き込んでの減塩活動が定着されているようです。可児クラブでは、ピーク時70名だった会員数が、クラブ事業運営への異論などがありまとめて退会された、といった経緯もあり、3年で20人減、現在では27名となり、増強に大きな予算配分をしています。入会候補者の方を例会に招く経費へ充てるそうです。高山西クラブもピーク時から比較すると会員数は4割減ですので、ぜひ活気ある活動を会員増起用へつなげる工夫をしていただきたいと思ひます

クラブアッセンブリー

会員増強委員長

山下 直哉

今年度の会員増強委員長をやらせていただきます、山下です。副委員長が田中晶洋さんと2人態勢で進めていきますのでよろしくおねがいいたします。

基本方針は高山西ロータリークラブと一緒に楽しめる人材の増強と現会員の退会防止に努めます。年間よろしくおねがいいたします。



社会奉仕・ヘルス委員長

大村 貴之

副委員長：松川英明 委員：田近毅、山下直哉

基本方針は、『社会奉仕活動の実践を通じ、地域社会へ貢献する』

活動計画として 10月20日 高山市社会福祉協議会主催の『福祉フェスティバル』に協力し、バザー（豚汁予定）やポリオワクチンの募金活動を計画しております。

8月26日は、第70回ソフトミニバレーボール記念大会が行われ、当クラブも移動例会として記念大会を応援しようと思ひます。また、大会中に『ソフトミニの集い』を開催し、初心者の方の指導講習会を行っていただきます。当クラブからもソフトミニバレーをやったことのない方、運動不足の方など多くの方に参加いただきたいと思ひます。

今年度、2回の担当例会を移動例会にさせていただくため、皆様のご理解とご協力が必要となりますので、よろしくおねがいいたします。

環境保全委員長 長瀬 達三

副委員長は高桑さん、委員は平さんです。

当委員会の基本方針は、

高山市内で行われている環境関連の事業を知り、ロータリーとして今後どのような環境保全活動できるかを考える機会を作る です。

活動計画は、4月2日の例会時に、環境関連事業の関係者を講師としてお招きし、講師例会を実施する予定です。

以前、私が環境保全委員長を務めさせていただいた際には、高山市役所の環境関連部署の担当をお招きし、お話をさせていただきましたが、市役所と民間事業者とが連携した環境関連の事業者をお招きしようと考えておりますので、お楽しみください。



インターアクト委員長

杉山 和宏

インターアクト委員会は、本年度も荒川先生をはじめとする飛騨高山高校の先生方と、大村部長さんと生徒の皆さんと連携して活動していきます。

副委員長に新井さん、委員に住田さんの計3名の委員会です。8月には四日市での年次大会、10月には下呂で飛騨地区協議会、来年5月には移動例会を実施します。この移動例会では、飛騨高山高校からスカイパークへ向かう遊歩道にある、木製階段の整備をする予定です。まさに奉仕作業となり、会員の皆さんの力が必要となりますので、是非ともご参加ご協力おねがいいたします。



ロータリー財団委員長

田中 武

副委員長に古橋直彦さんです。基本方針としては「最もよく奉仕するもの最も多く報いられる」というロータリーの実践的な論理に基づき、ロータリー財団への寄付を言行どおり全会員150ドルおねがいする。ロータリー財団からの補助金（地区補助金）を受けるべき事業を積極的にやりたいと思ひますので、又、当クラブから事業計画を、お持ちの方がみましたら簡単な計画書を提出おねがい致します。関係者全員でよく検討し取り組みたいと思ひます。門前会長、遠藤会長エレクトおねがい致します。又、地区グローバル補助金担当の大村さんには頑張ってください。皆様、皆さん宜しくおねがい致します。

さて計画としましては次の通りです。

1. ロータリー財団の勉強会（予算10,000円）
2. ポールハリスフェロー 1名
3. ベネファクター 1名

インスピレーションになろう

例会報告

地区ロータリー財団セミナー報告

7月21日(土) 岐阜グランドホテルにて有りました。この日も大変暑く、勉強会は涼しい場所ですっかり勉強してきました、テーマは主に「ポリオ撲滅活動」が主な講演でした。我メンバーは、内田AG・門前会長・私田中で、地区グローバル補助金担当委員の大村さんは別途朝早くから行ってみえました。第2回については、10月20日(土) ホテルグリーンパーク津(三重県)にて、このセミナーは、補助金の活用目的を絞って行うということです。予定者は、内田AG・会長エレクトの遠藤さん・私、田中です。宜しくご協力の程宜しくお願ひ致します。

米山奨学委員長代理 折茂 謙一

皆様今日は、副委員長長の折茂でございます。委員長は阪下六代さん、委員は小森丈一さんです。委員長長の阪下さんがお休みのため本日は私が代理で説明させていただきます。



基本方針は、ほぼ例年通りです。米山奨学事業について会員の皆様に理解をして頂くことです。そのうえで米山奨学記念会に対する支援をお願いするということであります。

計画として第一に 米山奨学事業を会員に説明して理解を求める。次に米山奨学事業について啓蒙を行う。予算としては10,000円を予定しています。



<ニコニコボックス>

●濃飛グループガバナー補佐 内田 幸洋 様

第1回目最後のクラブ訪問です。よろしくお願ひします。

●岐阜RC 上杉 千文 様

初めまして。岐阜RCから来ました伊奈波神社の上杉です。郷里は古川町です。宜しくお願ひ申し上げます。

●門前 庄次郎さん、田中 正躬さん

国際ロータリー第2630地区濃飛グループガバナー補佐 内田 幸洋様ようこそお越し下さいました。今年度は当クラブから出ていただいていますので心強く思っています。ご指導の程宜しくお願ひします。また岐阜RCの上杉千文様、ようこそお越し下さいました。歓迎申し上げます。本日はクラブアッセンブリーの後半です。それぞれの委員長さん、よろしくお願ひします。

●古橋 直彦さん

本日のビジター上杉千文さんもフェイスブックをされています。皆様友達にリクエストして下さい

●米澤 久二さん、鴻野 幸泰さん

内田ガバナー補佐、本日はよろしくお願ひします。私たちは内田ガバナー補佐のお手伝い出来ることは全てします、ご命令ください。ただしお金以外でお願ひします。

●伊藤 松寿さん、挟土 貞吉さん、平 義孝さん、小森 丈一さん、古橋 直彦さん、田中 武さん、遠藤 隆浩さん、堺 和信さん、田中 晶洋さん、新井 典仁さん、山下 直哉さん、住田 泰典さん、松川 英明さん、萱垣 敬慈さん、大前 克秀さん

国際ロータリー第2630地区濃飛グループガバナー補佐 内田 幸洋様を応援します!!

●大村 貴之さん

先日、当社丸大興業で飛騨高山ビックアリーナ武道場に大型扇風機4台を寄贈させていただきました。関係者の皆様ぜひご活用下さい。

●山下 直哉さん

うちの高3の長女が先日行われた陸上の大会で100Mハードルで1位になり、昨年に続きインターハイに出場することになりました。去年は予選で転んでしまいましたが、今年は2次予選に進んでくれたらなあ、と思っています。大会は来週なので皆様応援よろしくお願ひいたします。

●高桑 光範さん

今年の夏カゼは物凄くしつこくてイヤです、もう10日目くらいになるかも…。今年度やっと2回目の出席となりますが、本日も所用が重なり早退させていただきます。よろしくお願ひいたします。

●垣内 秀文さん

連日の猛暑、皆様いかがお過ごしでしょうか?かつて経験したことのないこの暑さの中、日頃はのんびりしている私もこの時ばかりは頭にタオルを巻きフル回転で仕事に勤しんでおります。しかしながら、需要と供給のバランスが明らかに崩れパンク寸前になっており、先週に引き続き欠席させていただくことをお許しください。週末には台風が直撃しそうな勢いです、何事もなく過ぎ去って欲しいものです。どうか皆様、ご自愛下さい。<m(_)_m>

●伊藤 松寿さん、長瀬 達三さん、新井 典仁さん

猛暑、熱中症ご自愛ください。



インスピレーションになろう